

日野市の人口 ※世帯数は外国人世帯を除く

	男性	女性	計	世帯
7月1日	90,219	88,554	178,773	80,939
6月1日	90,255	88,573	178,828	80,929



平成25年 日野市市制施行50周年

「50年ビジョンプロジェクト」市長との意見交換会を開催

平成23年度から将来ビジョン構築のため実施している「50年ビジョンプロジェクト」の一環として、各分野で、これからの50年について市民の皆さまと市長との意見交換会を実施します。ぜひご参加ください。

- ▶「文化とスポーツ分野」… 7月24日(火)
- ▶「農・環境分野」… 7月31日(火)
- ▶「子ども分野」… 8月29日(水)

いずれも時間は午後7時～8時30分 市役所5階505会議室 ※直接会場へ 企画調整課



東日本大震災に関するお知らせ

■地震による義援金を募集～寄せられた義援金は51,191,361円(7月11日現在)

義援金は9月30日(日)まで受け付けています。ご協力をお願いします。

市役所4階総務課・1階市民相談窓口・1階守衛室(夜間および日曜日のみ)、七生支所、豊田駅連絡所、中央図書館総務課

■日野市産農産物の放射性物質検査の結果について～日野市産のコマツナ・小麦・ブルーベリーの検査結果は食品衛生法上の基準値を下回りました

6月27日に日野市産コマツナと小麦、7月5日にブルーベリーについて放射性物質の検査を行ったところ、結果は食品衛生法上の基準値を下回りました。

産業振興課

市内の空間放射線量測定結果

測定場所		結果(単位:マイクロシーベルト/時間)			
中学校区	場所	測定日	高さ1.5m	測定日	高さ1.5m
三沢中	ねんも公園	6月26日	0.05	7月3日	0.06
三中	程久保運動広場		0.05		0.05
四中	旭が丘中央公園		0.04		0.04
二中	多摩平第一公園		0.04		0.05
大坂上中	小構公園		0.06		0.07
一中	市民の森スポーツ公園		0.05		0.06
平山中	やと公園		0.05		0.06
七生中	南平公園	0.05	0.08		

※市内空間放射線量は、毎週測定しています。最新の測定結果は、毎週木曜日にホームページでお知らせしています。現時点においては健康に影響を与える数値ではないと分析されています。

環境保全課

クリーンセンターで 小金井市の可燃ごみ・宮城県女川町の災害廃棄物の受け入れが始まっています

ごみゼロ推進課 (☎581-0444)

小金井市の可燃ごみ処理の受け入れ

二枚橋衛生組合の解散により処理できない小金井市の可燃ごみについて、多摩地域の自治体が結んでいる「多摩地域ごみ処理広域支援体制実施協定」に基づき、6月19日から受け入れています。

これは、平成19年度から継続しているもので、今年度は3月末までに2,000トンを受け入れる予定です。

宮城県女川町の災害廃棄物受け入れ後の放射線量などを報告

東日本大震災で発生した宮城県女川町の災害廃棄物(主に津波被害で生じた木くずなどの可燃性廃棄物)について、被災地での処理は能力的・時間的に限界があるため、現地からの依頼を受けて、クリーンセンターで6月15日から処理支援を開始しています。

受入対象物は放射性廃棄物ではありませんが、東京都環境公社が各選別工程の放射線量測定で安全性を確認し、市としても独自に測定をしています(写真)。広報今号では、その結果を下記のとおりお知らせします。

■クリーンセンターと周辺の空間放射線量測定結果

健康に影響を与える数値ではありません

国の方針では、毎時0.23マイクロシーベルト以上の地域が除染対象となります。今回の測定では、毎時0.23マイクロシーベルトを超えた地点はなく、健康に影響を与える数値ではありません。

1. クリーンセンター 単位:マイクロシーベルト/時間

測定日	動物管理事務所前(北側)	根川沿い裏門脇(東側)	資源物再生施設裏(南側)	浅川沿い正門脇(西側)
6/13	0.085	0.084	0.063	0.067
受入後 7/4	0.076	0.079	0.061	0.066
受入後 7/11	0.080	0.078	0.061	0.069

【測定の概要】 ●地面から高さ1mで計測
 ●測定はクリーンセンター職員が5回行い、平均値を記載
 ●測定機器…HORIBA製環境放射線モニタPA-1000 Radi

2. 周辺 単位:マイクロシーベルト/時間

測定日	新井わかたけ公園(石田270-1)	新井公園(石田1-13-6)
6/13	0.056	0.073
受入後 7/4	0.053	0.072
受入後 7/11	0.054	0.075

■クリーンセンターから出る焼却灰の放射能濃度測定結果

健康に影響を与える数値ではありません

国が定めた基準では、8,000ベクレル/kgが作業員の安全を確保できるレベルとして示されていますので、下表の結果については健康に影響を与える数値ではないものと分析されています。

測定対象	採取日	放射性セシウム(ベクレル/kg)		
		Cs-134	Cs-137	セシウム合計
主灰	5/11	55	85	140
※燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰	6/22(受入後)	44	73	117
飛灰	7/6	54	91	145
※ろ過式集じん器などで捕集した排ガスに含まれているダスト(ばいじん)	5/10	64	113	177
	6/21(受入後)	45	63	108
	7/6	66	107	173
排ガス	5/11	不検出	不検出	不検出
	6/22(受入後)	不検出	不検出	不検出
	7/6	不検出	不検出	不検出

※不検出とは、分析の限界数値を下回っていることを指し、0ということではありません



今月の納期

- 国民健康保険第1期
- 国民健康保険第2期
- 都市計画税第2期

納税課

平成23年度 日野市福祉オンズパーソンの活動状況報告

平成23年4月1日～平成24年3月31日の福祉オンズパーソンの活動状況について、制度の紹介とともにお伝えします。

福祉政策課

■活動状況

平成23年度中に福祉オンズパーソン窓口で受け付けた苦情・相談の件数と結果は次のとおりです。

●苦情申し立て受付状況

件名	件数
苦情申し立て(継続調査)	0(1)
申し立てに至らなかった苦情	55
問い合わせ・相談	2
実施機関からの相談	0
計	57(1)

正式の苦情申し立てに至ったケースはありませんでしたが、昨年度からの継続調査となった申し立て1件(苦情の趣旨は2点)について、調査結果の通知を行いました。

▶申し立て内容(継続調査分)

①趣旨に一部沿ったもの

私立の認可保育所が定員外児童を受け入れる際の決定方法の周知について

②実施機関に不備のないもの

第1子を認証保育所に通園させ、第2子を公立保育所に通園させた場合に、第2子の保育料の減額措置が受けられないことについて

申し立てに至らなかった苦情・相談は、相談者の意向により、担当課との調整や他制度の紹介などを行いました。

■活動状況報告書の閲覧

活動状況の詳細を記した活動状況報告書は、市役所2階福祉オンズパーソン室、市政図書室および市内各図書館で閲覧できます。

■福祉オンズパーソンとは

福祉オンズパーソンは、公正・中立な立場で市民の権利や利益を守る人として、公正かつ適正に調査・判断を行います。

現在は、野澤紀雅氏(中央大学法科大学院教授)と平澤千鶴子氏(弁護士)の2の方が委嘱されています。

■どのような苦情を誰が申し立てできるのですか

市や市が財政・人的支援を行う団体(実施機関)から自分が受けた保健福祉サービスについて、苦情の申

立てができます。ただし、裁判所で現在係争中のものや、問題があつてから2年を過ぎたものなどは申し立ての対象にはなりません。詳細は、お問い合わせください。

■調査の結果はどのように生かされますか

調査の結果、福祉オンズパーソンが必要と認めるときは、実施機関に対してサービスの決定や内容を是正するよう勧告したり、制度を改善するよう提言などをします。是正勧告を受けた機関は、60日以内に必要なのは正などを福祉オンズパーソンに報告します。

■苦情申し立て方法などは

申し立ては、原則、書面によります。ただし、難しい場合は、口頭、点字によることもできます。申立書は郵送でもファックスでも受け付けますが、内容確認のために福祉オンズパーソンとの面談をお勧めします。ご家族や法定代理人なども申し立てることができます。秘密は厳守されます。

■相談・申し立ての窓口

月4回、福祉オンズパーソンが、相談に応じます。相談日は広報毎月1日号に掲載しますので、事前に予約をください。なお、7月18日(水)に予定していた相談は、19日(木)に変更となります。